

椋山女学園大学 国際コミュニケーション学部主催  
国際文化フォーラム



©文藝春秋

阿部智里氏

2012年『烏に単は似合わない』で松本清張賞を受賞し、デビュー。本書を第一作とする「八咫鳥」シリーズは時代小説、ファンタジー、ミステリーの要素をふんだんに盛り込み、累計35万部を超えるベストセラーとなっている。

史上最年少で松本清張賞を受賞した、現役学生作家の阿部智里さん。

ラジオや文庫解説などでも大活躍中、書評家の大矢博子さん。

このお二人が、“和風ファンタジー”という新たなジャンルについて語ります。



大矢博子氏

書評家。新聞・雑誌への書評寄稿の他、文庫解説多数。ラジオ出演や読書会主宰、講演、イベント司会など名古屋を中心に活躍中。著書に『読み出したら止まらない! 女子ミステリー マストリード100』(日経文芸文庫)など。

# 阿部智里×大矢博子トークイベント 「和風ファンタジー の可能性」

日時：2016年6月26日(日)

14:00-16:00

会場：椋山女学園大学星ヶ丘キャンパス

国際コミュニケーション学部棟 010 教室

(名古屋市千種区星ヶ丘元町 17-3 名古屋市営地下鉄星ヶ丘駅より徒歩約10分)



イベント当日は会場にて、講師のお二人の書籍の展示  
即売、サイン会なども予定しております。

\* 入場無料、予約不要です

問合先：椋山女学園大学

国際コミュニケーション学部

長澤唯史

[nagasawa@sugiyama-u.ac.jp](mailto:nagasawa@sugiyama-u.ac.jp)

052-781-1186 (代表)